

# 経営比較分析表（平成30年度決算）

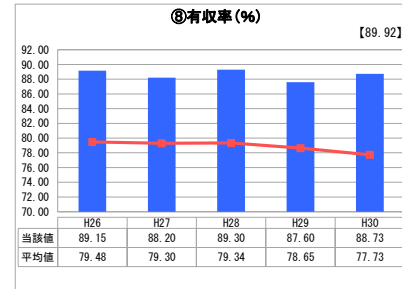
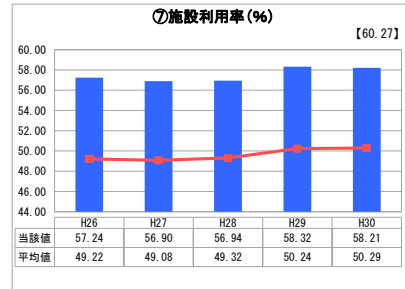
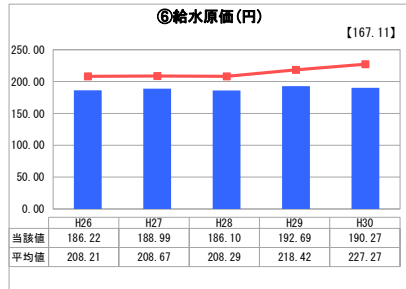
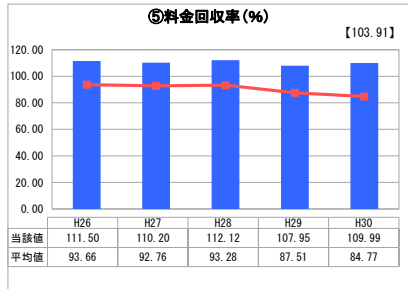
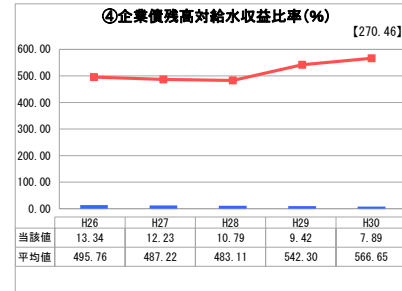
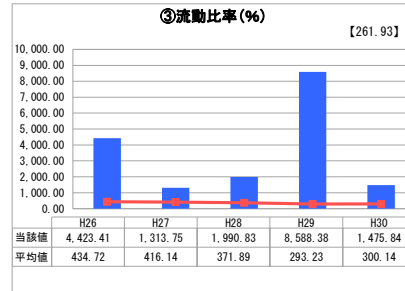
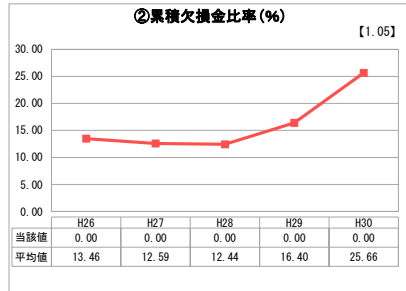
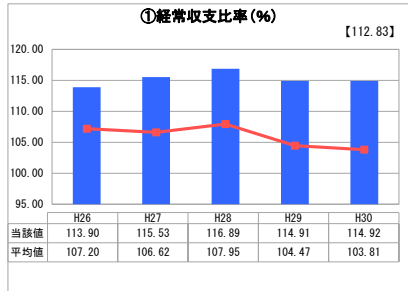
岐阜県 板祝町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A8	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)	
-	92.12	99.73	4,030	

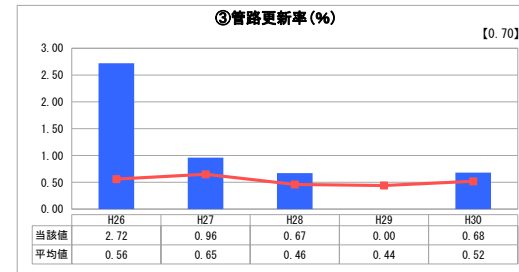
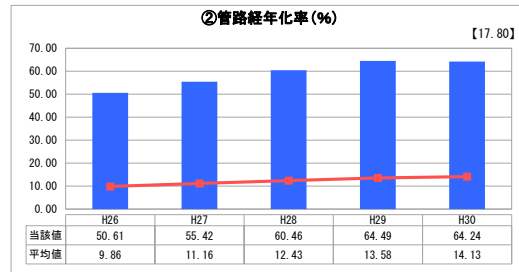
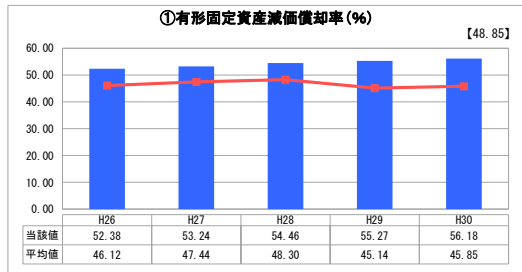
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
8,253	12.87	641.26
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
8,234	12.87	639.78

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	平成30年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

- ①必要経費の見直しや削減等の経営努力により、経常収支比率は毎年100%以上で黒字を維持しています。
- ②損失のない健全経営により、累積欠損比率は毎年0%となっています。
- ③流動比率は類似団体平均値を上回る水準となっていますが、今後の老朽化施設更新費用の財源となる資金を含んでいることから高い水準となっています。
- ④近年新たな企業債を借り入れていないため、類似団体平均値を下回っています。今後老朽化施設更新費用等が増加していくことから、新たな借り入れを行うことも見込まれるため、計画的な施設更新に努めています。
- ⑤収支バランスの良い効率的な経営により、給水に必要な費用を料金収入で賄うことができています。
- ⑥県水道からの受水により水を賄っている関係上、給水原価は全国平均値より高くなっていますが、経費削減等の努力により、類似団体の平均値を下回っています。
- ⑦施設規模や施設の稼働状況が比較的良好であることから、施設利用率は類似団体の平均値と比べて高い数値となっています。今後の人口減少等を見据え、適切な施設規模の把握に努めています。
- ⑧有収率は平成24年度をピークに減少傾向であるため、引き続き配水管等の漏水調査を実施して改善に努めます。

### 2. 老朽化の状況について

- ①法定耐用年数に近づいている施設が年々増加している関係から、有形固定資産減価償却率は毎年増加傾向となっています。類似団体平均値と比較すると高い水準で推移していることから、老朽化した施設等の更新を計画的に推進していく必要があります。
- ②町水道事業の創設時に整備された基幹配水管等が、法定耐用年数に到達したことから、管路経年率が平成26年度に大きく増加しています。同年度から実施している老朽化した基幹配水管の更新事業を今後も継続し、老朽化施設対策を適切に推進していきます。
- ③平成25年度以降は類似団体平均値を上回る管路更新率となっています。今後も町内配水管等各水道施設の状況を分析し、計画的に老朽化施設の更新を実施していきます。

### 全体総括

「1. 経営の健全性・効率性」での分析結果から、現状は比較的安定した経営を維持できていると言えます。しかし、老朽化した施設の更新・維持管理に必要な費用の増加、人口減少による料金収入の減収が見込まれるため、現状維持だけでなく、更なる経費の削減や見直しを継続的に行っていく必要があります。

また、「2. 老朽化の状況」での分析結果により、法定耐用年数を超える資産が毎年増加していくことが見込まれるため、水道ビジョンや経営戦略に基づいて計画的に更新を行い、引き続き安定した経営を維持します。